

令和2年1月～3月期平均及び平成31年・令和元年平均（遡及改定後） 労働力調査 都道府県別結果（モデル推計値）の概要（広島県）の公表について

令和2年5月29日
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果（モデル推計値）を公表しています。
この概要は、令和2年5月29日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

〔完全失業率・完全失業者〕

- ・ 広島県の令和2年1月～3月期平均の完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は2.3%と前年同期（2.5%）に比べ0.2ポイントの低下（図1参照）。都道府県別では高い方から17番目（図4参照）。
- また、平成31年・令和元年平均（遡及改定後）の完全失業率は、2.4%と前年（2.4%）と同数値。
- ・ 広島県の令和2年1月～3月期平均の完全失業者数は3万3千人と、前年同期（3万7千人）に比べ4千人（10.8%）の減少（図2参照）。
- また、平成31年・令和元年平均（遡及改定後）の完全失業者数は3万5千人と、前年（3万5千人）と同数値。

〔就業者〕

- ・ 広島県の令和2年1月～3月期平均の就業者数は142万8千人と、前年同期（142万3千人）に比べ5千人（0.4%）の増加（図3参照）。
- また、平成31年・令和元年平均（遡及改定後）の就業者数は144万4千人と、前年（143万4千人）に比べ1万人（0.7%）の増加。

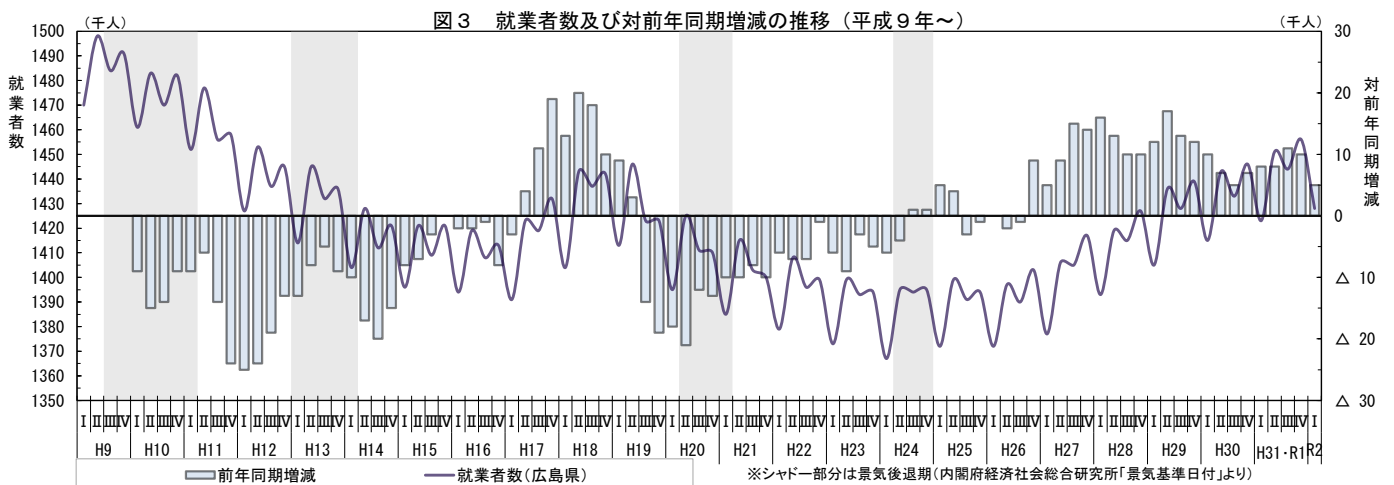
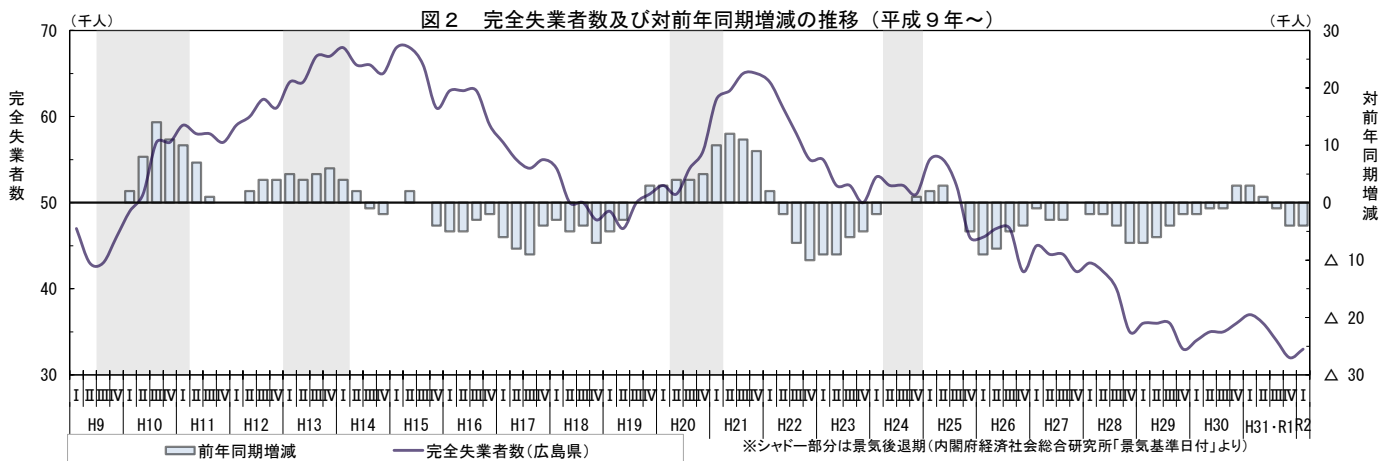
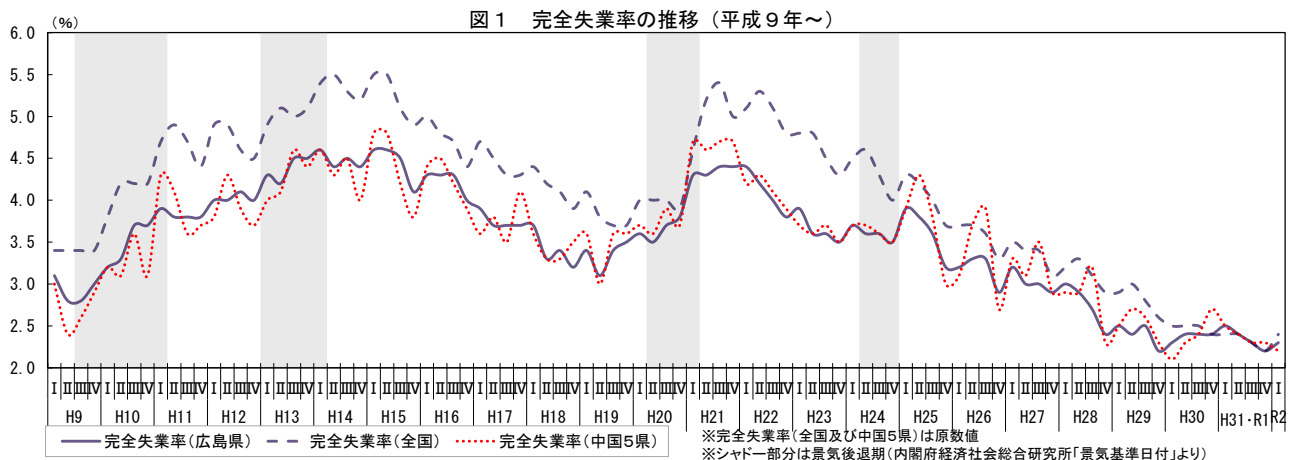
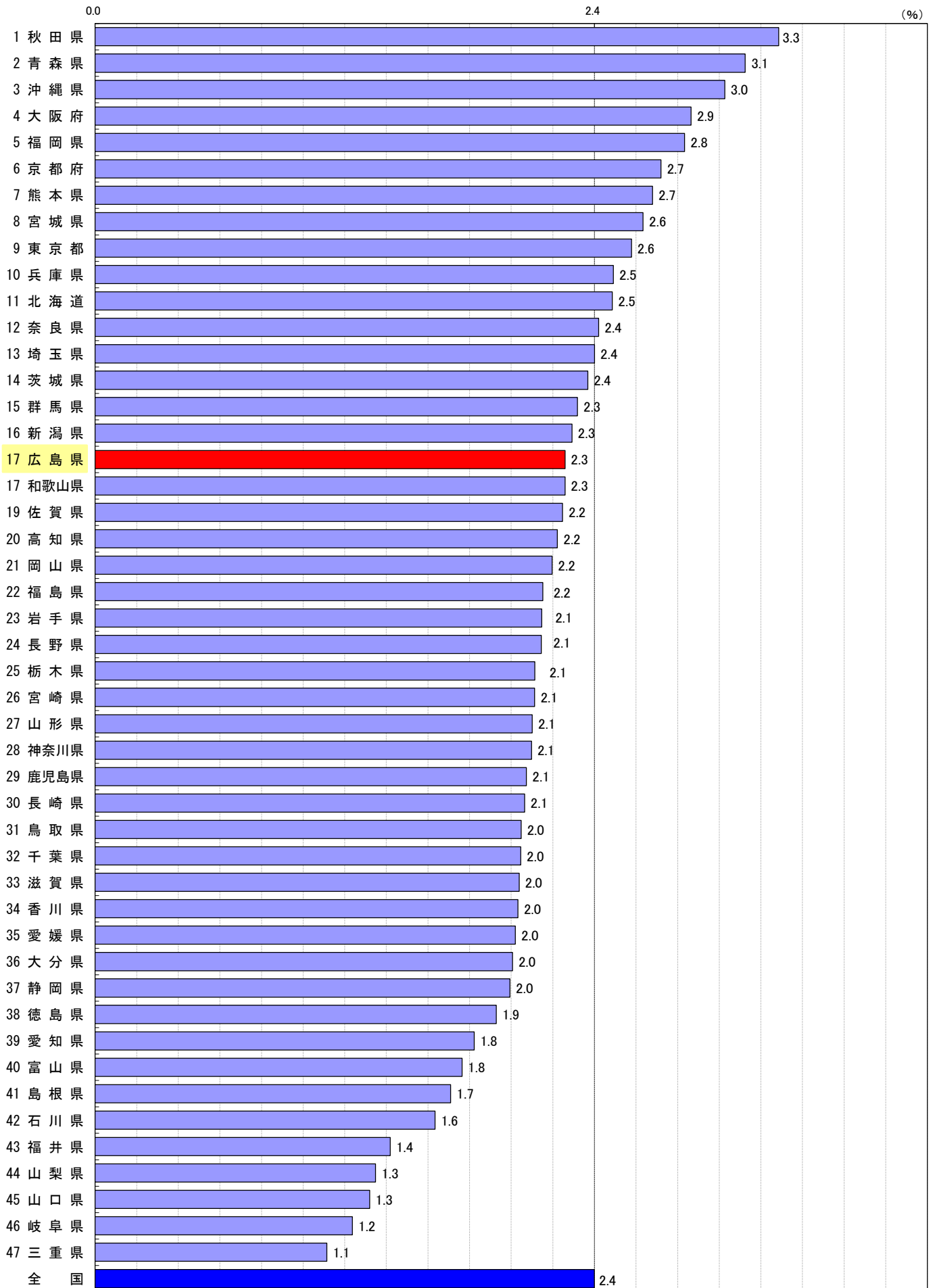


図4 労働力調査都道府県別結果(モデル推計値)による完全失業率(令和2年1月～3月期平均)



※都道府県名の前の数字は、完全失業率(小数点第2位以下の数値も算出)の高い方からの順位を示している。